

会議名	令和4年度 新潟市防災会議
開催日時	令和5年3月16日(木) 午後3時30分～午後4時30分
会場	新潟市役所本館6階講堂
出席委員	1～8号(国、県の関係機関／運輸、通信、インフラ施設などの事業者／警察、消防、自衛隊、医療関係の救助機関／各区自治協議会選出委員)：計51名
主な 議事内容	<p>1. 背景 <「防災会議」とは> 「災害対策基本法」に基づき、地方自治体(県や市町村)が「防災会議」を設置し、公助の防災対応として「地域防災計画」を定め、自助・共助の推進を図るとともに、必要に応じて修正を行うこととされている。</p> <p>2. 会議内容 昨年度の書面審議案件を含め「新潟市地域防災計画」の修正案を審議した。 <修正案の主なもの> ア) 地震被害想定の見直し(参考：R4.3月時点県データ) インフラ復旧想定(以下4ケースにおける最大復旧期間) 上水道(25日)、下水道(185日)、電力(8日)、都市ガス(93日) イ) 新たな浸水想定に基づく避難所の再評価(河川別)</p> <p>3. 注目ポイント ア) 台風や水害など事前に予想可能な事象をタイムライン方式で検証し、地区の避難計画策定を支援。 イ) 緊急輸送路の最適化(交通規制への協力) 第1次(広域を結ぶ)、第2次(駅、港、医療拠点、自衛隊などを結ぶ)、第3次(第1次、第2次の輸送路を相互に結ぶ)を順次規制。 ウ) 避難所の開錠 暗証番号式錠ボックス化を進める。運営訓練など協力体制を構築。</p>